

相武台自治会だより

第47号
令和6年4月20日発行

地区社協主催の「健康講座及び熟年者演芸カラオケ大会」が4年振りに開催されました

相武台地区社会福祉協議会は2月4日（日）に、相武台老人憩いの家において、コロナ禍で中止となっていた55歳以上の方を対象とした「健康講座及び熟年者演芸カラオケ大会」を4年振りに開催し、関係者を含めて約40名の方々にお集まり頂きました。

会は加藤会長の挨拶で始まり、

第一部は「健康講座」で、木村良子先生を講師として、約1時間にわたって、体を動かしました。手足を動かす簡単な体操なのですが、先生のユーモアあふれるトークに乗って、頭を使う動きもあり、終わり頃には皆さんハトハトになっていました。

第二部は「熟年者演芸カラオケ大会」で、鈴木ゆめクラブ会長の司会で、全員の合唱で始まり、約10曲のカラオケやハーモニカ演奏を楽しみました。終わりの婦人会による舞踊では、参加者も加わり、座間音頭に合わせてテーブルの回りを踊り歩きました。

会は片野副会長の挨拶で終わり、

帰りには花鉢のプレゼントを持って帰って頂きました。



相武台自治会定例総会を開催しました

3月24日（日）に相武台老人憩いの家において、令和5年度の相武台自治会定例総会が、新・旧区長さんに出席して頂いて開催されました。

片井会長の挨拶に続き、例年よりも多い区長会皆勤者14名に対し、お礼の言葉と共に、参加者の拍手の中で表彰が行われました。

自治会の活動にご協力頂いたことに感謝致します。

定足数の確認を行った後に審議に入り、担当役員より昨年度の実施結果や会計報告が行われ、更に本年度の役員紹介や重点取り組み事項及び予算案の説明が行われ、審議事項は全て承認されました。

本年度の重点活動は昨年度に引き続き「防災・減災への取り組み」です。

会員皆様の多大なるご協力を本年度も宜しくお願い致します。